

あき東支所管内より

保護猫のポップくん

ポップくん(3才半)
飼い主：山脇 剛志さん

作業小屋で、生後2日頃に発見して飼い主の山脇さんが保護をしたポップくん。家にはポップくん以外にも5匹の保護猫と暮らしています。時々喧嘩もするけど普段はみ〜んな仲よし♪

ポップくんは、人間が大好きで甘え上手。ひざの上に乗ってきたり、後ろをついて回ったり「撫でて!」と言わばかりにお腹をみせてアピールするんですって♥一緒に遊んでいる時に撮れたこのベストショットのポップくん☆ 飼い主さんを見るキュートな姿がたまらなく可愛いですね!

飼い主の山脇さんは「自分の子供みたいな存在で家族の一員です」と愛されてすくすく成長しています。



ユズに囲まれて 元気に育った兄妹♪

武本 紘誠くん(6)
英万ちゃん(4)

ユズ畑でカメラに向かって、元気にポーズを決めてくれた紘誠くんと英万ちゃん♪ 小さい頃からゆずに囲まれて元気に育ちました。赤ちゃんの頃は、ユズ畑の中で抱っこ紐をして過したり、コンテナの上でお昼寝をするのが日課でした!

2人とも大きくなってもユズの収穫のお手伝いをしてくれたり、ユズ畑を走り回ったりする姿を見ているご両親は、「将来は農業を手伝ってくれたらいいな〜♪」とひっそり願っています。

父・大志さんと母・襟香さんは「元気に2人が協力しながら仲良く育てほしい」と2人の幸せを願っています。

中山事務所管内より



安芸
地区

から こんにちは
今月の○○ 気になる人

あき支所管内より

手作りの クラフトテープに惹かれて20年 清遠 みかさん(58)

「何もない1本のテープから色々な形ができるのが魅力」と趣味のクラフトテープ手芸で作ったお気に入りのバックやリースを見せてくれました。どれもカラフルで世界に一つだけの手芸品に目を惹かれます♪

きっかけは、20年前に女性部の夏期講習でクラフトテープを習ったことから興味をもって、自分で本を見ながら自己流で始めたそうです。そんなクラフトテープを始めて20年。今では、他の支部で講師としても教えています。

女性部で安芸地区安芸支部の部長も務めるみかさん。ものづくりや料理、体操などの女性部活動を通して「趣味の合う仲間ができることが一番嬉しい。気兼ねなくお喋りできるので気晴らしにもなって楽しい」といつもの笑顔で話してくれました!

取材したこの日も、女性部の部員さんとクラフトテープでかごを作りながら「もっとクラフトテープの楽しさを知ってもらいたい」と目を輝かせていました。



ナス農家として 高知で移住生活をスタート 荒川 幸宏さん(32)

去年の7月に、栃木県から高知県へ移住して就農2年目になる幸宏さん。高校、大学と農学校に通い、卒業後も栃木県で農作業人として働いていましたが、地域おこし協力隊に興味を持って奈半利町の農家に募集した事がきっかけで高知に移住。その後、先輩農家の元で経験を積み、現在のサポートハウスでナス19アールを一人で栽培しています。

「自分がやった分だけ成果に繋がるのが農業の魅力。1反当たり20tの収量が安定して取れるように、計画性を持って日々作業していきたい」と力強く話してくれました。

そんな幸宏さんの息抜きは、大好きな海で素潜りや魚突きをする事です。最近では、同じ農業をしている仲間と海に行く時間が増え、高知での新しい生活を楽しんでいます。

奈半利支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 あき支所

キャンドル作りでクリスマス気分



完成した作品を見て喜ぶ部員

女性部安芸地区は10月29日、安芸市で「女性大学ときめき学園」を開き、部員や地域住民24人が参加しました。今回は、キャンドルアーティストの藤岡さわさんを講師に招いて、キャンドルを使ったサンタクロース作りに挑戦しました。部員は、オリジナルのサンタクロースの顔や服装を作りながら楽しみました。参加者は「今年も楽しく出来ました。毎年どんだん出来が良くなっていくのが嬉しい」と満足気に話しました。

3 吉良川支所

吉良川町で「そば花まつり」開催



そば花を見ながらそばを楽しむ来場者

室戸市の農事組合法人庄毛ファームは10月22・23日の2日間、室戸市吉良川町で今年3回目となる「そば花まつり」が開催されました。同町産のそばを使ったかけそばやおろしそば、特産の西山きんとときやナス、そばの花の天ぷらなども販売。同ファームの岩川日出夫組合長は「そばをPRしながら、地域を元気に活性化させていきたい。そば畑は珍しいので花を見て楽しんでほしい」と話しました。



なすギョーザを手渡す「なすっこ組」のメンバー

1 あき支所

土佐の豊穰祭 「なすっこ組」地元特産品をPR



J A高知県女性部安芸地区安芸支部の「なすっこ組」は11月5、6日の両日、高知市の中央公園で開催された「土佐の豊穰祭2022高知市会場」へ出店しました。高知会場には県内各地から、美味しい秋のグルメが結集し、土佐井グループを開催しました。2日間の開催で約14000人が来場し、大勢の人で賑わいました。会場では、生産量日本一の安芸市産ナスを使った手作りの肉まん「なすっこ」やなすのたたき、なすギョーザなどを販売しました。購入客は、「イベントの時はいつも買いにくる。本当に美味しい」と話し、買い物を楽しみました。なすっこ組代表の清遠みかさんは、「ながらし漬け」を売って欲しいという声や「いつも買っている」というリピーターのお客さんがとても多く、知名度が上がり嬉しく思う」と話しました。同祭には、J Aグループ高知も出店し、ご当地グルメが販売され、会場を盛り上げました。土佐井グループに輝いたのは、高知県西部の四万十牛井でした。

6 あき支所

なすマダムと作るなすの料理教室



調理したナス料理を試食する部員と参加者

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は11月12日、安芸市でナスの料理教室を開き、生産者が消費者8人にユニークなナス料理を披露しました。メニューは「ナスと蒸し鶏の梅ソース」「ナスとミョウガのごまあえ」「炒めなすの鶏味噌かけ」の3種類。参加者からは「ナス料理はいつも決まったものが多かった。ナスは色んなアレンジが出来る事を知って食べてみたら美味しかったのでまた作ってみようと思う」と好評でした。

4 安芸ユズ加工場 まつことゆずのぼん酢 ネッカーに注目「推し農家見つけて」



自分のラベルをPRするユズ生産者の皆さん

皆さん、「まつことゆず」のボトルネッカーを選んで購入された事がありますか？実は、ラベルには生産者の皆さんの顔が1人ずつ掲載されているんです。スーパードアであなただけの「まつことゆず」を探してみてください！ユズをたっぷり効かせた「まつことゆず」のぼん酢。高知県産ユズを100%使い、添加物に頼らないユズ本来の味が楽しめます。J A高知県公式インスタグラムでは、生産者のオフィショットを掲載しています。覗いてみてください。



バランスボールで仲良く交流するフレミズ部員ら

2 あき支所

3年ぶり開催 スポーツを通して他支部と交流

J A高知県女性組織協議会フレミズ部会は、11月9日に、伊野町の高知県立青少年体育館で女性部親睦スポーツイベントを行いました。春野地区・れいほく地区・仁淀地区・安芸地区のフレミズ部員20人が参加し、互いの理解を深めました。毎年ソフトバレーボール大会を行っていましたが、コロナ禍の影響で3年越しの開催となりました。今年度は、心身のリフレッシュと健康促進、女性部同士の親睦を深める目的でスポーツイベントを行いました。交流に参加した安芸地区安芸支部長の萩野里美さんは「久しぶりに他支部との交流ができて嬉しかったです。スポーツは話をしながら一緒に楽しめるので、仲良くなれた」と話し、交流を深めました。行いました。参加者は、体脂肪や筋肉量などを測定する体組成計や、音楽に合わせて全身で有酸素運動を行うバランスボール、体全体のバランスを整え、理想的な体と健康を目的としたピラティスなどを行い、日頃のなまっただ体をシェイプアップしました。交流に参加した安芸地区安芸支部長の萩野里美さんは「久しぶりに他支部との交流ができて嬉しかったです。スポーツは話をしながら一緒に楽しめるので、仲良くなれた」と話し、交流を深めました。

えいのう〜



栽培管理

ナス

ハウス内をよく観察し、灌水・温度・肥培管理に十分注意しましょう。

【整枝・光環境】

二重内張りを開けるとともに、一芽切り戻しを徹底して、ふところの採光性を高めましょう。

【凍傷害防止】

収穫後の果実は7℃以下の低温に遭遇させないように保管しましょう。

【単花処理】

ハチの飛びが悪い時や最低夜温が12℃を下回る場合は、単花処理を行いましょう。

【灌水・追肥】

灌水は、1〜3日を目安に過湿にならないよう注意しながら日射量の増加に応じて徐々に増やします。灌水は、蒸散が始まる日の出2時間後を目安に行い、成り込んだ場合、1回の灌水量を増やさずに回数を増やします。追肥は、1ヶ月当りの施肥量は10アル当たりチツン成分で4〜6kgを目安とし、1回当たりの量は灌水間隔によつて調整しましょう。



安芸営農経済センター 営農指導課 芸西ブロック 岡林 拓美

【苦土欠対策】
水200Lに1kgの硫酸マグネシウムを10日ごとに葉面散布しましょう。

【温度管理】

11月・12月の管理に準じ、昼間は26〜29℃を目安に管理し、樹勢を見ながら調整します。花粉の稔性を確保するため、夜温は室温で12℃を確保、加温ムラがないようにダクトを配置しましょう。

【CO2管理】

日中に大気レベル濃度400ppmを下回らないようにCO2施用しましょう。

【病害虫防除】

黒枯病・すすかび病・灰色かび病対策
・ハウス内を低温多湿にしない。最低夜温12℃を維持するように加温する。
・こまめな整枝、摘葉の実施で樹勢を弱らせない。また、ふところを過繁茂にしない。発病した葉や茎はハウス外へ持ち出す。
・花抜きを行い、ハウス外へ持ち出す。
・耐性菌発生防止のため、ローテーション散布をする。

土作りについて

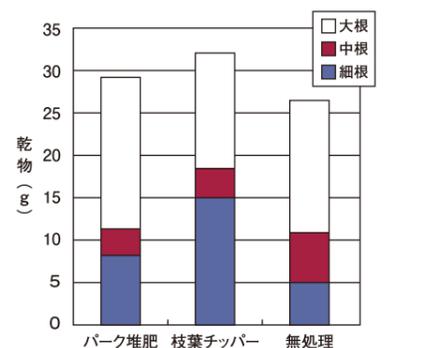
カンキツ

樹勢を適正に維持する為、土づくりをしっかり行い、根が伸びやすい環境を整えましょう。

近年、温暖化による過乾燥や除草剤の連用などにより、土壌が固く締めまり根が伸びにくい土壌が多い傾向です。健全な根を増やす為には、土壌が柔らかく水はけが良好である(土壌物理性)、土壌pHが適切な範囲で、保肥力が高く塩基バランスが保たれている(土壌化学性)、ミミズやダンゴ虫のような土壌生物や微生物が土壌中に多く生息している(土壌生物性)という3要素が揃った土壌が必要となります。

有機物を施用すると、腐植が補給されることで土壌の団粒構造が促進され、膨潤な状態に維持される為、根が活動しやすい状態になります。

また、ミミズなどの土壌生物は、有機物を含む土壌を食べ、養分に富んだ粒状のフンをしながら地中を移動し続けているため、土壌の隙間を増やし、土壌を団粒化するとともに肥沃な土壌にするはたらきにより物理性が改善され細根が増加します。せん定枝葉をチップ処理したものを



第1図 有機物のスポット施用による根の生育促進効果

のスポット施用は、細根増加の効果が著しく高まるので、焼却せずに有効利用を図りましょう。(第1図) (佐賀県果樹試験場資料より引用)



安芸営農経済センター 営農指導課 中芸ブロック 渡辺 将平

庄毛地区におけるほ場整備

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713413188

今回は、令和2年度から室戸市庄毛地区で実施しているほ場整備工事について紹介します。

◆地区の概要

本地区は室戸市の北西部の土佐湾に面した、二級河川西ノ川左岸沿いに展開する農地で、これまで、水稲を中心に、ピーマン、シヨウガ、そば、もち麦等が栽培されてきました。



庄毛地区位置図

◆地区の課題

本地区は、区画が狭小、不整形で、水路に接していない農地も多く、さらに水路は老朽化等から漏水が発生するなど、水管理に多くの時間を要していました。これに加えて、地区の農家は、高齢化及び後継者不足が進んでおり、営農継続のため、担い手への農地集積が地区の課題となっていました。

◆課題の解消に向けて

そこで本地区では、ほ場整備事業を導入し、条件の悪い農地を優良農地に改良し、併せて行う用排水路工事により、水管理の省力化を図るとしました。また、整備を行った農地を、地域の担い手に集積することにより、遊休農地の抑制と、地域営農の安定・発展を図ることとしています。

◆事業概要

本地区の事業概要は左記のとおりです。

事業概要 (採択申請時)

事業名	農業競争力強化農地整備事業
地区名	庄毛 (室戸市)
事業量	ほ場整備 21.6ha 用水路工 3km 排水路工 4km 農道工 5km
工期	令和2~6年度
事業費	5億6700万円

◆令和4年度の事業内容

本年度から、21.6haのうち、1.7haのほ場整備工事を行っています。地区の皆様からも、工事はまだかたのご意見を伺っており、本年度念願の着手をしました。

◆興味を持たれた方へ

県は、営農の効率化、高収益化、さらに担い手への集積が進むことで地域の農業が守られ、発展していくことを目指し、ほ場整備を行っています。興味を持たれた方は、安芸農業振興センターまでご連絡ください。



不整形な農地

老朽化した水路



庄毛地区航空写真

万徳 紀文

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

毎回、うちんくの台所が楽しみです。簡単に作れそうな料理が多くて助かります。
(あき東支所・47歳)

▼いつも愛読いただきありがとうございます。今月の「うちんくの台所」は、川北地区の金時豆の押し寿司とネギとイカの酢味噌和え、ユズゼリーの3品を紹介しています。どれも簡単に美味しいので作ってみてはいかがでしょうか！因みに・・・私はユズゼリーにハマって何度も作っています♪

キラメッセに行けば、西山きんときのサツマイモを買ってます。甘くておいしいです。
(田野支所・65歳)

▼この秋から冬にかけて、安芸地区は柑橘類や芋類、野菜類など、おいしい農作物がいっぱいですね。西山きんときのサツマイモは豚汁にして食べると甘さが引き立っておいしいですよ。

まっことゆずのレシピ本をもらってきました。鶏むね肉のレシピが色々あり、筋肉がつくという鶏むね料理を作ることができます。柚子の皮も頂き、ジャムや佃煮と色々作り、都会で暮らす子供に「季節の味です」と送りました。美味しいものがいっぱいこの田舎が大好きです。
(東洋支所・76歳)

▼さっそくレシピ本を活用して下さり嬉しいですね。お母さんの味ほど「ほっとできる」ものはありません。子供さんが羨ましい。まっことゆずのおすすめのレシピがあればぜひぜひお寄せください！

広報のつぶやき

新年あけましておめでとうございます☆

お正月はいかがお過ごしでしたか？私は、毎年恒例で元旦に初詣へ行くとおみくじを引きました。

みなさんにとって今年も素敵な一年になりますように・・・
1月号の表紙は、「まっことゆず」のぼん酢にも使用されている安芸市のユズが掲載されています。寒いこの時期にお鍋にぼん酢を入れて食べると、心も体もほかほかになる事間違いなしです。ぜひご賞味あれ♪

今年も毎月楽しみにしてもらえよう企画や、JAとしてお伝えたいことをふんだんに掲載できる広報誌作りに励みたいと思います。

本年もどうぞよろしく願いたします！
(恒石)



JA高知県安芸地区 グルメイベント 「女性部マルシェ」 開催

JA高知県女性部安芸地区では、女性部フェスタに代わり地域の方々にも参加していただけるイベントとして「女性部マルシェ」を開催いたします！

地域の女性たちがJAを拠点に集まり、元気に楽しく！！地域を盛り上げていこうと活動をしています。地元の食と農を知ってもらいたい・・・！そんな思いを込めて愛情たっぷりのグルメを作ります。

当日は、お寿司やうどん、デザートなどの他、加工品や手芸品も販売しております。ぜひ、お越しください！



日時 令和5年1月14日(土) 11:00～14:00

場所 JA高知県あき支所 北側駐車場

税務相談日

令和5年2月8日(水)

会場 あき支所3階

問い合わせ 安芸地区本部

時間 10:00～16:00

企画組合員課 0887-34-1515